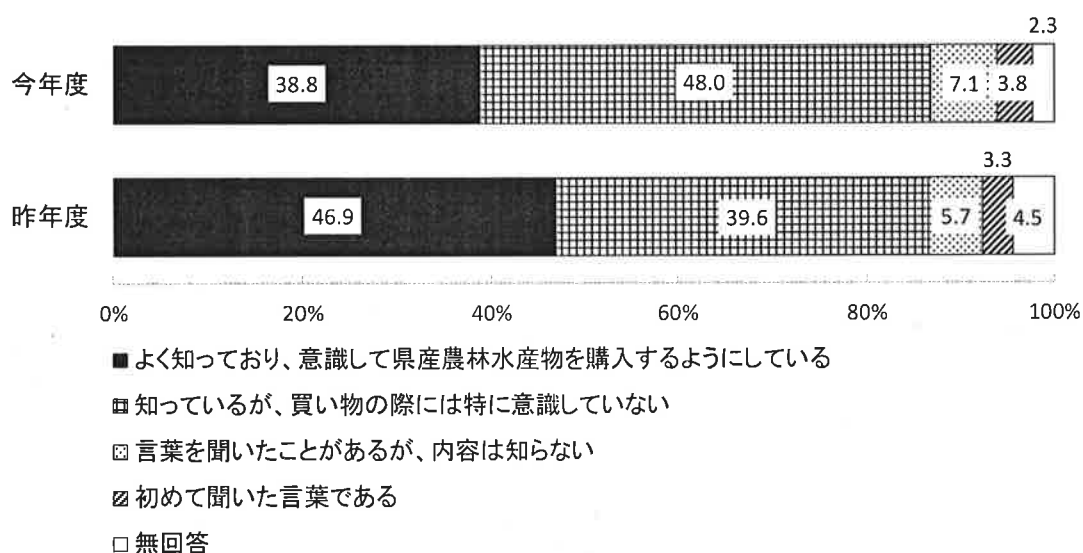


1.1. 地産・地消の推進について

1.1-1. 「地産・地消」の認知状況

Q11-1 県内で生産された農林水産物を県内で消費する「地産・地消」についてご存じですか。
(〇は1つ)

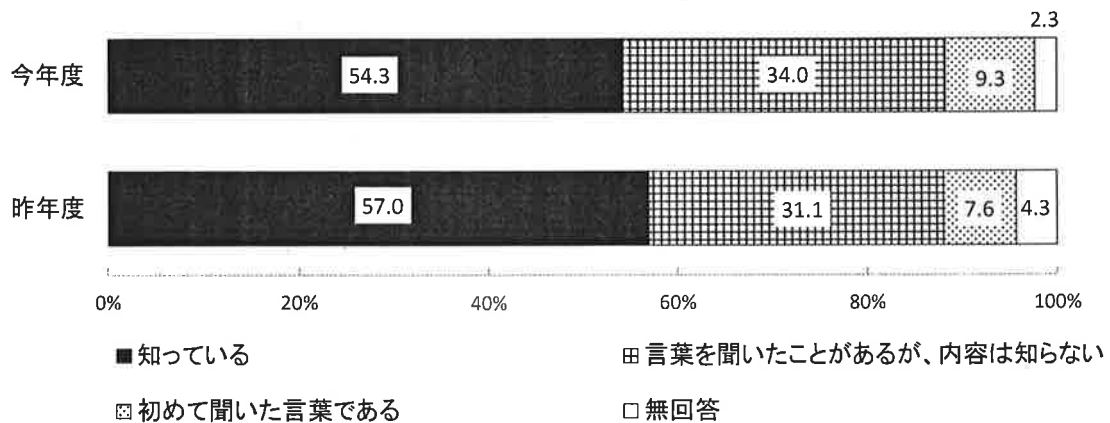


「地産・地消」の認知状況について、「知っているが、買い物の際には特に意識していない」が48.0%と最も高く、次いで「よく知っており、意識して県産農林水産物を購入するようにしている」(38.8%)、「言葉を聞いたことがあるが、内容は知らない」(7.1%)、「初めて聞いた言葉である」(3.8%)の順となっている。昨年度と比較すると、「よく知っており、意識して県産農林水産物を購入するようにしている」が8.1ポイント低下し、「知っているが、買い物の際には特に意識していない」が8.4ポイント上昇している。

11-2. 「やまぐちブランド」の認知状況

Q11-2 県産農林水産物等の需要拡大を進めるため、味や品質に優れる「やまぐちブランド」の育成に取り組んでおり、現在、「萩たまげなす」や「やまぐちのあまだい」など70商品以上が登録されています。

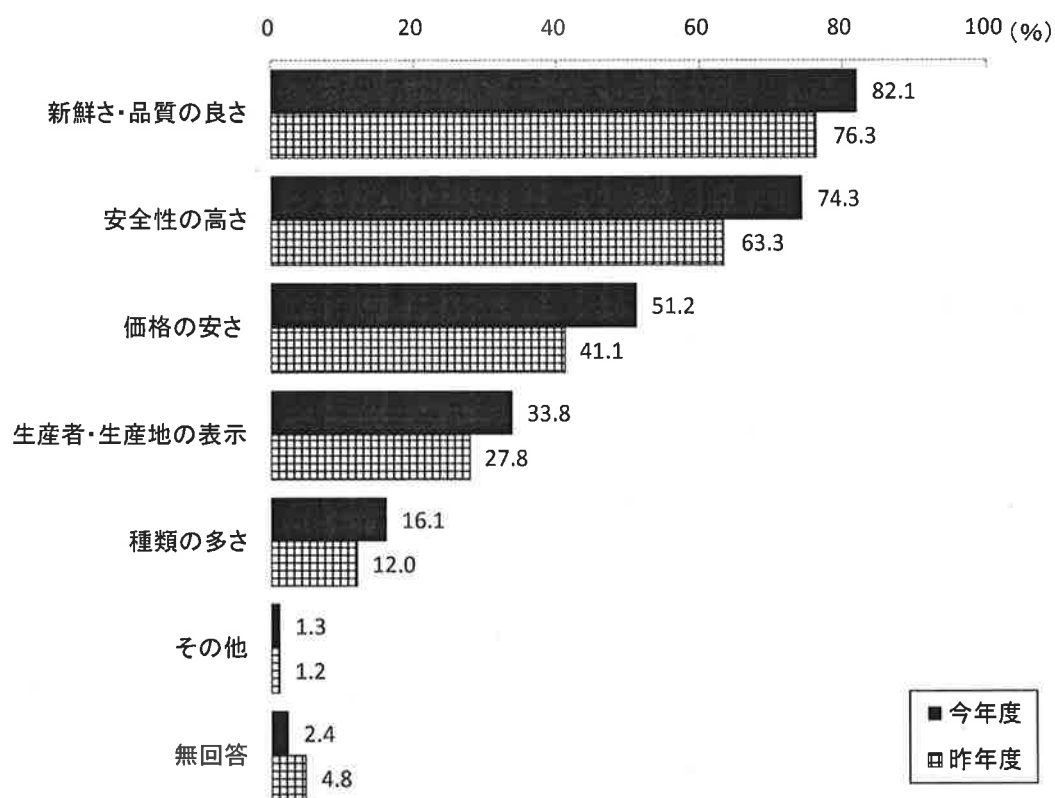
あなたは、この「やまぐちブランド」をご存じですか。(〇は1つ)



「やまぐちブランド」の認知状況について、「知っている」が54.3%と最も高く、次いで「言葉を聞いたことがあるが、内容は知らない」(34.0%)、「初めて聞いた言葉である」(9.3%)の順となっている。昨年度と比較すると、「知っている」が2.7ポイント低下している。

11-3. 県産農林水産物に期待すること

Q11-3 あなたは、県産農林水産物にどのようなことを期待しますか。(〇はいくつでも)



県産農林水産物に期待することについて、「新鮮さ・品質の良さ」が 82.1%と最も高く、次いで「安全性の高さ」(74.3%)、「価格の安さ」(51.2%)、「生産者・生産地の表示」(33.8%)、「種類の多さ」(16.1%)の順となっている。昨年度と比較すると、「新鮮さ・品質の良さ」が 5.8 ポイント上昇するなど、全項目で 4.1 ポイント以上上昇している。